

日々 往来



大山 陽久

今年は、戦後70周年といつこと、いろいろな記念行事が行われている。日本銀行が全国各地に有する事務所も、その全てが終戦前後の昭和20年から21年にかけて開設されたもので、鳥取事務所も本年10月15日で開設70年を迎える。

日銀鳥取事務所開設70周年

日本銀行の機能として日の3日間、開設70周年は、金融政策運営がよくを記念して、お金をテーマに展示会を開催することとした。

能は「日本銀行券」(＝「お札」)の発行であり、鳥取事務所は鳥取県の現金供給のなめとなつてい

る。鳥取における日本銀行とお札の関わりは、特に深いものがある。鳥取市国府町の宇倍神社は、全国で最初にお札の図柄として採用された由緒ある神社である。その後も、宇倍神社は何回もお札に登場しており、特に昭和初期に発行された「1圓圓券」は、現在でも有効に支払いに用いることができる。

そこで、日本銀行鳥取事務所では、10月14、15、16

日、日本銀行鳥取事務所(日本銀行鳥取事務所長)

ページをご覧ください。